

1/26
赤旗

「医療崩壊の危機」

日医会長 感染急増に認識

日本医師会の中川俊男会長は25日の定例記者会見で、新型コロナウイルスの新規感染者の増加が続いている状況に關し、「医療提供体制が崩壊の危機に直面している」との認識を示しました。その上で、「特に

北海道、首都圏、関西圏、中部圏を中心に（感染者の急増が）深刻な状況だ」と語り、対策の徹底を重ねて呼び掛けました。

各都道府県は、新型コロナ患者の増加に合わせて使えた。大阪府は318人で3える病床を増やす計画を整えています。ただ中川氏は、こうした病床は「実際に患者が発生して（すぐに）使加し、クルーズ船の乗船者えるわけではない」と指

摘要。「新型コロナ患者を受け入れが困難になりけ入れるため、他の疾患のつつある」と訴えました。

重症者最多更新

国内では25日、新たに1人になりました。

942人の新型コロナウイルス感染が確認されました。新規感染者が2000人を下回るのは3日連続。東京都は401人で、1日当たりの感染者数は4日前に400人を上回りました。厚生労働省によると、全

都によると、年代別では20代が101人で最も多く、30代73人、50代65人がいます。重症化りと続きました。重症化り東京都は401人で、1日当たりの感染者数は4日前に400人を上回りました。厚生労働省によると、全